

科目名	専門分野				ディプロマ・ポリシー(DP)	DP1 DP4	DP2 DP5	DP3 DP6
	臨地実習				担当教員	専任（基幹）教員		
	成人老年看護学実習							
履修学年	3年	履修学期	後期	単位数	4	時間数	210	
授業目標	<p>1. 成人の生活に関連した保健活動から、地域住民の健康の現状とニーズに応じた保健指導を学び、看護師としての一次予防を含めた健康の保持増進のための支援を理解する。</p> <p>2. 様々な生活の場で、がん治療を受けながら社会生活をする対象とその家族を支える支援を理解する。</p> <p>3. 周手術期における健康危機状況から治療・回復過程にある対象の心身の健康の回復に向け理論を基にアセスメントする能力と根拠ある看護実践を学ぶ。</p> <p>4. 慢性疾患を抱える対象が、生涯に渡り疾病と共によりよく生きていくための看護を学ぶ。</p> <p>5. 死に向かう対象が、その人らしく最後まで生きることを支え、寄り添う看護を学び、実践する能力を養う</p>							
授業計画授業内容	<p>1) 健康を守る保健実習（1日間） 方法：生活習慣病の二次予防・心の相談・フレイル予防などの保健活動に参加し、地域住民の健康の現状とニーズを知り、地域における健康支援を学ぶ。 場所：唐津市健康サポートセンター「さんて」</p> <p>2) 周手術期実習（9日間） 方法：手術療法を受ける成人または老年期の対象と家族の、周手術期から退院後の生活を含めた、身体・心理・社会的状況を様々な理論を用いてアセスメントを行い退院指導を含めた看護を実践する。 場所：唐津赤十字病院</p> <p>3) 健康回復支援実習（9日間） 方法：成人または老年期の慢性疾患を抱える対象と家族が、疾患からくる様々な制限に折り合いをつけながら、病みの行路を方向づけ、同時に生活の質を維持できるよう、様々な自己効力感やアドヒアランスを高める方法を選択し看護実践を行う。 場所：唐津赤十字病院</p> <p>4) がん看護実習（聴講実習）：緩和ケア認定看護師 方法：地域がん診療拠点病院での実際を聴講し、がん治療を受けながら社会生活を営む対象とその家族を支える支援を学ぶ。 場所：唐津看護専門学校</p> <p>5) 緩和ケア実習（4日間） 方法：人生の最後を迎える成人または老年期の対象と家族の身体・心理・社会・スピリチュアルな苦痛に寄り添い、看護師と共に看護を実践することで最後までその人らしく生きることを支える看護を学ぶ。 場所：河畔病院 緩和ケア病棟 花音</p>							
評価規準 評価方法	ポートフォリオ・ルーブリック評価							
履修上の注意 点	実習の手引き・各実習要項参照							